

## 女性会計士の活躍促す組織

中国会来年1月にも

日本公認会計士協会中国会は来年1月にも、女性の会計士たちの組織を設立する。中国地方に女性会計士を増やす狙いで、国家試験の受験者の増加を促し、有資格者の復職を支援する。

広島市中区の中国会の事務局で22日、設立に向けた初会合を開いた。

中国会には中国5県の公認会計士たち495人が所属するが、女性は50人にとどまる。来年1月、全国組織の日本公認会計士協会内に女性会計士活躍推進協議会が発足するの

に合

わせ、中国会も準備を始めた。初会合では、広島県内の会計士たち女性5人が、同協会で女性初のトップに7月に就いた関根愛子会長と意見交換した。資格を生かし、企業の経理担当や経営コンサルタントに転身した人の報告もあった。

監査法人の広島事務所働く升井弥沙さん(34)は「出産後、5年ぶりに復帰する時は不安が大きかった。新しい制度を学べる研修を充実させてほしい」と提案。関根会長は「地方と連携し、学生や仕事から離れている人に魅力を発信したい」と述べた。